



比べるトラベル（2時間）【低・中学年】



ねらい

食文化を通して、世界には様々な習慣・文化があることを知る。



準備するもの

- ・ いろいろな国の主食がわかる写真（掲示用・グループワーク用）
- ・ 世界地図（掲示用・グループワーク用）



すすめかた

1. その日の給食のメニューをもとに、米やパンなどの「主食」への関心をもつ。
2. グループワーク用の世界地図に示した国の主食を考える。
3. 主食の写真を世界地図の上に置く。
4. 答え合わせをする。
5. 気づいたことや考えたことを交流する。



すすめかたのヒント

- ・ 1について、「主食」の意味を共通理解してから、学習を進めるようにする。世界地図を示し、次時からのいろいろな国の「主食」について考える学習に対して興味をもつことができるようにする。
- ・ 2について、世界地図に国旗と国名がわかるようにして、比べる国を示す。
- ・ 3について、それぞれの国の「主食」の名前と材料（米、パン、じゃがいも）がわかるようにしておく。
- ・ 4について、それぞれの国の「主食」に対する補助的な説明（説明については、下記で示したサイトを参考にする。）をしながら、写真を掲示していく。
- ・ 5について、児童の自由な発想を大事にする。「おいしそう。」「食べたことがある。」など、生活につながることや、同じ「主食」や材料の発見など、さまざまな気づきを取り上げるようにする。



解説

- ・ 使用する資料については、株式会社明治 HP の「比べてみよう 世界の食と文化」をもとに作成することができる。

(<https://www.meiji.co.jp/meiji-shokuiku/worldculture/recipe/>)



- ・ 株式会社明治 HP の「比べてみよう 世界の食と文化」は、児童にとって扱いやすい情報が多く、この サイトを使用することによって、様々な学習活動に発展させることができる。いろいろな国のことを調べて、プレゼンテーションを作成し、交流することも可能である。
- ・ 「食」に関わっての出前授業の案内もあるため、ゲストティーチャーとの交流を含めた学習活動計画の作成も可能である。
- ・ 低学年で指導する場合は、「主食」に対する補助的な説明を簡略化するようにする。